

府中第一中学校新しい学校づくり検討会 活動報告

新しい学校施設に反映したい府中第一中学校の特色や伝統文化、生涯学習や避難所機能などを把握するために、令和元年6月に、スクール・コミュニティ協議会の委員を中心とした「府中第一中学校新しい学校づくり検討会」を設置しました。基本計画段階で計4回開催しています。検討結果を経緯とともに報告します。

府中第一中学校新しい学校づくり検討会とは

□設置目的

- ・改築に関する情報を地域住民や学校の代表者である委員の方々と共有しながら事業を進める。
- ・委員の方々の意見をより良い学校づくりに役立てる。

□主な検討内容

- ・生涯学習・文化・スポーツ活動や災害時の避難所として活用できる学校施設
- ・学校施設に反映したい府中第一中学校の特色 ……など

□検討会委員（計17名）

- ・府中第一中学校スクール・コミュニティ協議会 11名
- ・府中第一中学校同窓会 1名
- ・府中第一中学校避難所開設運営委員会 2名
- ・教職員代表 3名

検討会の開催経過

基本計画の段階を通して計4回の検討会を開催しました。第1回は、現在、府中市が取り組んでいる学校施設整備方針の考え方と今日的な学校づくりの課題についてスライドを通して説明し、それらの感想を含めて新しい学校施設への想いを述べていただきました。第2回及び第3回ではグループに分かれてワークショップ形式による意見・要望の収集を図りました。第4回はまとめとして、委員の意見を集約して提示すると共に、基本計画に反映したい整備方針案について意見交換しました。

◇第1回検討会◇

開催日：令和元年6月20日（木）

18時30分～20時30分

場 所：府中第一中学校 会議室

議 題：学校づくりの計画課題と府中第一中学校の
改築提案内容について（スライド説明）

◇第2回検討会◇

開催日：令和元年7月10日（水）

18時30分～20時30分



第2回検討会の様子

場 所：府中第一中学校 会議室
議 題：グループディスカッション
「みらいの府中第一中学校を考える」

◇第3回検討会◇

開催日：令和元年8月2日（金）
18時30分～20時30分
場 所：府中第一中学校 会議室
議 題：グループディスカッション
「配置と平面構成の考え方から地域と学校を考える」

◇第4回検討会◇

開催日：令和元年8月26日（月）
18時30分～20時30分
場 所：府中第一中学校 会議室
議 題：これまでの検討会における主な意見・要望
と施設計画の方針（案）



第2回検討会の様子



第3回検討会の様子

| 検討会委員の主な意見・要望

4回の検討会を通して得られた主な意見をまとめます。

○教育の場としての学校施設

- 机や教材等が大きくなっていることを踏まえて、教室やロッカーを広くしてほしいという意見が挙がりました。また、電子黒板等のICT設備や見やすい板書、掲示スペースの確保についての意見もありました。
- 教室まわりのゆとりを確保し、生徒がのびのびと生活できる空間づくりが求められています。安全面と開放感の両面から教室内の見通しを確保してほしいという意見も挙がりました。
- 本の種類が豊富な図書館、最新機能のコンピュータ室、音響の良い音楽室など教科等に
応じ、充実した学習活動に取り組める環境が求められました。
- 多様な生徒や保護者に対応し、個別相談が行いやすい空間づくりも求められています。

○運動の場としての学校施設

- 広い校庭や日かげで休憩できる校庭、観戦できる場所、校庭で利用できるトイレの確保といった意見、遠征で本校を訪れた他校の生徒の持ち物置き場を用意してほしいという意見が挙げられています。
- 体育館については、フットサルやハンドボールなども行える広さの確保や運動に適した温熱環境が保てるようにという意見が挙がっています。また、既存の武道場は、エレベーター等でバリアフリー化を図ってほしいという意見もありました。

- 武道場の屋上にあるプールは暑さ対策が求められています。
- 既存体育館の跡地利用として、屋根のある運動広場や災害時の荷捌きスペース、多目的に活用できるスペースにしてはどうかという意見もありました。

○生涯学習の場としての学校施設

- 地域の運動会や音楽会、芸術発表会が開催できたり高齢者が体育館で体操できたり、地域のコミュニティ活動ができる施設開放が求められました。
- 地域開放スペースが区画しやすいと同時に、生徒と地域住民が交流できる環境づくりも求められています。
- PTA や同窓会、地域の自治会等の会議ができる場所についても意見が挙がりました。

○避難拠点となる学校施設

- 体育館等の避難施設の充実が求められています。収容人数の確保や高齢者の利用も踏まえたバリアフリー化、支援物資の荷捌きスペース・焚き出しスペース、十分な備蓄を保管できる倉庫、太陽光発電を利用した夜間照明等の意見が挙げられました。
- 避難者以外の周辺地域住民の対応も考慮した心のケアや災害情報を共有できる場所など避難機能だけでなく、地域の復興拠点となることが求められています。

○地域のシンボルとしての学校施設

- 天体観測ドームや木製の門、プロムナード、花壇、記念樹、既存樹など本校の伝統文化を継承できる環境づくりが求められました。

| 検討会の意見反映について

委員の方々の意見は、基本計画にできる限り反映していきます。